



MOTHERTH
We all conspire to inspire.

マザアスニュース

ひだまり

HIDAMARI

MOTHERTH
NURSINGHOME
FOR THE AGED

No.46
2007.11.15号



特集

マザアスの秋祭り

第12回 秋光祭「マザアス発 ふれてみませんか？癒しの秋」特別企画ジャズバンド生演奏風景

JOLLY WEST JAZZ ORCHSTRA

ジョリーウエスト ジャズオーケストラ

マザアス日野

特集 恒例の納涼祭 ゆめまつり
セルフアートケア教室

第12回秋光祭特集

マザアス東久留米初ジャズバンド生演奏
癒しの秋をテーマにした新企画紹介

女流画家 富田倫子さん

カルムコート武蔵野在住の現役画家
直撃インタビューと作品紹介

平成19年度 マザアス日野・多摩川苑 納涼祭(第8回)

開催日:平成19年8月4日(土)16:00~19:30

場 所:マザアス日野

今年度のマザアス日野・多摩川苑納涼祭は、テーマを「夢まつり 納涼祭」としてスタートしました。開催のスタイルは昨年度と同じく、各フロアで楽しめるものとし、1階では八王子工業高校和太鼓部の方々による演奏、各フロアにそれぞれ日野お囃子愛好会の方々や美鈴会の方々による日本舞踊の演舞など、毎年お願いしているボランティアの方々に登場していただきました。また、それ以外にも各フロア職員による出し物があり職員も一緒に納涼祭を盛り上げました。今年度の納涼祭は天候にも恵まれ、無事に終えることができました。

猛暑の中、ご来苑いただいたご家族の方・ボランティアの方々に、本当に感謝しています。

納涼祭実行委員会 委員長 下浜範大

<3階>

今年度の納涼祭は、天候にも恵まれ多くのご家族にご来苑いただきました。今年度も、我がフロアにはお囃子や日本舞踊の出し物ボランティアが来てくださり、演目を披露してくださいました。ご利用者、ご家族の方々、とても喜んでご覧になっておられました。また私たち職員も、ソーラン節を披露しました。3階職員の有志により、納涼際のために練習をしてきましたが、皆様にご好評いただき、とても嬉しかったです。

納涼祭も最後まで事故なく終了し、「良かったよ」「楽しかったよ」と多くの方々に声をかけていただきました。暑い中ご来苑いただきましたご家族の方々、ボランティアの方々、多くの方々に感謝しています。ありがとうございました。



<4階>

今年の納涼祭のテーマは“ゆめまつり”。そこで4階がこだわったのは、お祭りという雰囲気をご利用者やご家族の方に存分に味わっていただく、ということでした。普段、ユニフォーム姿の職員も当日は甚平にねじり鉢巻。フロアの装飾では提灯をふんだんに使い、デイルームには本物さながらの大きな“やぐら”を作りました。

そしてお祭りといえば、やはり“盆踊り”。職員の出し物では盆踊りを披露させていただきました。4階名物となった職員の生歌をバックに踊れば、ご利用者ご家族の方も飛び入りで参加して下さるほどの盛り上がり。お祭りムード一色の中、居住者様も生き生きとされた1日でした。



<模擬店>
大賑わいでした。



<メイク・ネイルコーナー>
指先のおしゃれを楽しみました。

〈1階 吹き抜け〉



8月4日土曜日に施設一丸となって大きな行事を成し遂げました。今年で8回目になる納涼祭。ご利用者、職員共々暑さを忘れてしまうぐらいの白熱したものになりました。1階吹き抜けで行った美鈴会さんの盆踊り、八王子工業高等学校の生徒さんによる和太鼓の演奏、お囃子同好会によるお囃子、どれもご利用者にとってとても印象深いものになったと思います。そして、デイサービス職員による出し物。仕事を終えた後の少ない時間を使い、観ていただく皆さまに少しでも楽しんでいただけるよう一生懸命練習しました。長縄跳びを2本使って跳ぶ「ダブルタッチ」。本番では緊張のせいか、なかなか思うように跳べない場面もありましたが、ご利用者には新鮮に見えた様子で、とても楽しまれておりました。更に毎年恒例になった「ソーラン節」。今年はメンバー、踊り、衣装を一新し、気持ちを新たにとても良いものに仕上がったと思います。ご利用者、職員共々、思い出に残る1日になりました。

〈上:職員によるソーラン節
下:八王子工業高校 和太鼓〉

セルフアートケア教室

マザアス多摩川苑で、男女問わず、美容に関心、興味を持つ60才以上(定員10名)の高齢者を募集して行いました。集まったメンバーは地域住民を含め11名、年代は60代~80代まで幅広い年齢層となりました。(今回の参加は残念ながら男性の参加は無く、女性のみで開催されました)

講習は、月に1回、全6回で行われました。山野美容芸術短期大学講師の指導を受け、1回目ハンドマッサージ、2回目ハンドケア、3回目ネイルケア、4回目スキンケア、5回目メイクアップ、6回目総合まとめ、原則6回連続参加の内容でした。美容講習の前後に毎回アンケートを提出していただき、最終的に評価も行いました。ご利用者の反響は「おどろきの一声」。セルフアートケアでは、高齢者も男女問わず、おしゃれ、身だしなみを行うことで、自にもっと自信が持てるようになり、精神的、肉体的な効果が実証できます。また、自分で積極的に行動することで、外出機会を増やす、地域の行事に参加する、人と人とのコミュニケーションや日常生活の行動範囲を広げる、などの効果も期待します。

「高齢者の皆さん、自分に自信を持とう」



第12回秋光祭ハイライト

マザアス発 ふれてみませんか？癒しの秋 H19.10.19(金)・10.20(土)・10.21(日)

平成19年度第12回秋光祭は「マザアス発 ふれてみませんか？癒しの秋」というコンセプトで10月19日から21日までの3日間、天候にも恵まれ多くの方々をお迎えいたしました。昨年から少しずつスタイルを変えながら新生マザアス秋光祭を企画しています。今回は初の試みとしてジャズバンドの生演奏を開催いたしましたところ、とても大きな反響を呼び喝采でした。



| 秋光祭 | |
|----------|---|
| 10月19日 金 | <ul style="list-style-type: none"> 手作り作品販売会 作品展ふれ会 お楽しみ会 フリーマーケット |
| 10月20日 土 | <ul style="list-style-type: none"> 手作り作品販売会 作品展ふれ会 茶会 お楽しみ会 フリーマーケット |
| 10月21日 日 | <ul style="list-style-type: none"> 手作り作品販売会 作品展ふれ会 お楽しみ会 フリーマーケット |

■新企画の装飾

使用した風船の数は約800個。職員総動員で毎日風船を膨らませました。



正門を色とりどりの風船で飾りました。風に飛ばされることもありましたが。

今年は正門入口に目立つように秋光祭の垂幕を作りました。プログラムも充実した内容で盛りだくさんでした。



■健康チェック

恒例になった健康チェックコーナーでは、ストレス度や体内年齢測定を行いました。すっかり定着した人気コーナーのひとつです。



■販売会

近隣施設「こぶし」の手作りパンの即売会も盛況でした。



採りたて新鮮野菜の産直販売では泥つき人参・大根・新米が並びました。即日完売です。



■餅つき・ゲーム

振舞餅のコーナーではベテラン職員が慣れた手つきで餅つきを披露しました。綿菓子や甘酒、豚汁はあっという間に売り切れ、ヨーヨーや射的などのゲームコーナーも盛況でした。



■ゆりの会

ゆりの会では喫茶や茶道が催されました。詩吟が披露され、手作り作品の販売会も開催されました。ボランティアの皆様とご利用者、地域の方々为一体となったひとときでした。



■記念写真撮影会

ドレスアップして記念写真撮影会を行いました。参加したみなさん若返りを体感できたようです。明るい服装をすると表情まで明るく見えるのは色彩効果のひとつです。



特集 ショリーウエスト ジャズオーケストラ

JOLLY WEST JAZZ ORCHESTRA

今回のマザアス秋光祭では、西東京市に拠点を置く「ジョリーウエストジャズオーケストラ」の演奏会を開催いたしました。初めての試みでもあり、音響や演奏環境にも不安があったのですが、始まってみると音響効果もよく、素晴らしい演奏会になりました。バンドのみなさんも、部屋の構造が想像以上に良かったので演奏しやすかったと仰っていました。演奏曲目はジャズのスタンダードナンバー8曲のほか、懐かしの歌謡曲やアンコールを含め10曲が披露されました。



会場となった地域交流ロビーはほぼ満席状態でした。知ってる曲だといっしょに口ずさんでしまいます。



マザアスのピアノがジャズピアノに変身した瞬間です。



センチメンタルオーヴァーユーはトロンボーンソロ。



コーラス曲もあり、3人の素晴らしいハーモニーに会衆一同拍手喝采でした。



ドラムのスティック音に合わせて体が動いてしまいます。



ジャズギターとウッドベースはジャズの必須アイテムです。



バンドのみなさんもおみやげに産直野菜をお買い求めでした。

■演奏曲目

ムーンライト・セレナーデ
リンガー・ホワイル
ドリーム (Tpソロ)
センチメンタルオーヴァーユー (Tbソロ)
アイルネバースマイルアゲイン
グリーン・アイズ
タキシード・ジャンクシオン
マイブルーヘブン
明日があるさ



心に残る 写実的で日常的なアングルと ダイナミックな構図



とみたつねこ

1921年 東京都出身。女子美術大学卒業。光風会・朱葉会・S-17会に所属するも現在はフリー。昭和32年来、活発にグループ展、個展を開催し、制作した作品は登録数だけで300点以上。現在は東久留米市内にある有料老人施設「カルムコート武蔵野」在住。

富田倫子さんとの出会い

2007年夏、カルムコート武蔵野に住む画家の富田倫子さんが今まで描き貯めた往年の絵画作品を譲って下さるといふ知らせが舞い込んだ。早速お宅を訪ねてみると、そこには大小さまざまな油彩画が所狭しと並べられていた。作品は80号クラスの大きな作品が殆どである。奥に並べられた小さな作品でも30号クラスである。富田さんは好きなものをどれでもいいから持って行って下さいと仰る。しかし富田さんを訪ねた日は軽乗用車だったので、後日改めてお伺いすることにした。果たして後日、男性職員と共に大きな車を用意して下さると、まるで引っ越し荷物を運搬する如く、大きな車は瞬く間に絵画で埋め尽くされた。その日からマザアスの相談室は絵画の保管庫に変わった。富田さんの描く絵は、静物・人物・風景のいずれも写実的で日常的なアングルが特徴である。まるで記念写真やスナップ写真を撮ったような時間や空間の一瞬間を見ているような錯覚をしてしまう。しかもダイナミックで心に残る絵である。しかしそんな絵を描く富田さんは物静かで穏やかな印象で、とてもこのような絵を描く人には見えない。そこで広報委員会で是非特集を組んで富田さんの絵画をひだまりで紹介しようということになった。今回ご紹介する絵は、頂いた貴重な作品の中のごく一部でしかないが、富田さんの作品に触れて頂き、癒しの秋を感じて頂けたら幸いである。

マザアス東久留米 広報委員会



港の朝市（フィンランド/ヘルシンキ）1990年作品 80号

絵とオルガンを習ったことが画家になったきっかけ。

富田倫子プロフィール

父親の転勤で幼少時代を北海道で過ごし、京都府立第一高女卒業後に上京。女子美術大学師範科洋画部に入学するも戦時下のため、卒業は昭和17年9月となる。遠戚に当たる画家の内田 巖氏に師事する。大学卒業後は神奈川県、東京都内の高校で美術・書道教師として赴任、結婚。画家になったきっかけは京都在住中、絵とオルガンを習ったこと。また、曾々祖父である淀藩医であった南小柿寧一（みながきやすかず）氏が著した「解剖存真図」（かいほうぞんしんず：文政2年1819年作成）は緻密な人体解剖図として慶応義塾大学図書館に今も現存しており、画才は血統であることが窺える。



ライプチヒ（旧東ドイツ）1983年作品 10号



レイクルイーズ（カナダ）1984年作品 30号



コーネル大学（ニューヨーク）
1987年作品 15号



冬の朝の散歩道（東久留米市南沢団地）2004年作品 80号



かのこゆり 1992年作品 30号



りんどう 作成年代不詳



コスモス 1992年作成 4号



ムクゲ 1984年作品 10号

MAKING OF COVER 表紙写真

昨年度より大きくスタイルを変えている秋光祭ですが、今年度は「癒しの秋」をテーマにジャズ演奏・記念写真撮影・風船による装飾など新しい試みを取り入れました。特にジョリーウエストジャズオーケストラの生演奏は画期的な企画となり、生まれ変わってゆくマザアスの先駆けとなったのではないかと自負しています。これからも充実した楽しい企画を立てていきたいと考えておりますのでご期待下さい。



表紙写真大募集!

写真に興味のある方、趣味で写真を撮り続けている方。マザアスニュース「ひだまり」の表紙写真を飾ってみませんか。東久留米や日野の風景写真、もちろん絵画でも結構です。ご希望の方はマザアス広報委員会までお問い合わせ下さい。

■ 特別養護老人ホーム マザアス東久留米
TEL 042-477-7261 FAX 042-477-7500
〒203-0004 東久留米市氷川台2-5-7

■ デイサービスセンター マザアス氷川台
TEL 042-477-7263 FAX 042-477-7500
〒203-0004 東久留米市氷川台2-5-7

■ ヘルパーステーション マザアス氷川台
TEL 042-477-7260 FAX 042-477-0977
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■ グループホーム ひかわだい
TEL 042-477-2150 FAX 042-477-2150
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■ 居宅介護支援事業所 マザアス氷川台
TEL 042-470-1740 FAX 042-477-0977
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■ デイサービスセンター マザアス大門
TEL 042-470-0065 FAX 042-470-8024
〒203-0011 東久留米市大門町2-10-5

■ 東久留米市東部地域包括支援センター
TEL 042-473-9996 FAX 042-473-9986
〒203-0011 東久留米市大門町2-10-5

■ グループホーム たきやま
TEL 042-477-1525 FAX 042-477-1525
〒203-0032 東久留米市前沢5-25-14

■ グループホーム おがわ
TEL 042-349-0160 FAX 042-349-0161
〒187-0032 小平市小川町1-113-8

■ 特別養護老人ホーム マザアス日野
TEL 042-582-1661 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ デイサービスセンター マザアス多摩川苑
TEL 042-582-1675 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ ヘルパーステーション マザアス多摩川苑
TEL 042-582-1673 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ 居宅介護支援事業所 多摩川苑
TEL 042-582-1672 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ 在宅介護支援センター 多摩川苑
TEL 042-582-1707 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ グループホーム たまだいら
TEL 042-589-3668 FAX 042-589-3669
〒190-0062 日野市多摩平2-13-14

お知らせ《東久留米告知板》

次回新年号ではマザアス主催で実施したオーストラリア視察団の研修報告を行います。
また、マザアス恒例の研究発表会の日程も併せてお知らせいたします。

お知らせ《日野告知板》

●介護者教室のお知らせ

日 時：平成19年12月8日(土) 13:30～
テーマ：「介護のポイントを一緒に考えましょう」
場 所：地域交流スペース

ひだまり No.46 EDITOR'S NOTES 編集後記

LEADER'S VOICE

来年のカレンダーを店頭で見かける季節になりました。今回の「ひだまり」は東久留米の秋光祭に合わせて、11月の発行となりました。いつもより準備期間があると思いましたが、初めての編集作業に思ったよりも苦戦してしまいました。様々な方々のご協力を戴き、無事に発行できたことを嬉しく思っています。今後ともご支援とご協力よろしくお願い申し上げます。(Y.N)

STAFF

マザアス広報委員会

| | | | | |
|-------|------|------|------|------|
| 発行責任者 | 高原敏夫 | | | |
| 編集責任者 | 田嶋精二 | | | |
| 広報委員 | 山崎宣子 | 関口乙彦 | 大川奉宏 | 岡野能久 |
| | 鈴木陽祐 | 梅谷優子 | 名取良子 | 藤原将洋 |
| 写真撮影 | 田嶋精二 | | | |
| 配色構成 | 田嶋精二 | | | |

発行所 社会福祉法人マザアス
〒203-0004 東京都東久留米市氷川台2-5-7
tel : 042-477-7261 fax : 042-477-7500
ホームページ : <http://www.moth.or.jp>